

福岡県薬物乱用防止第五次五か年戦略

平成31年1月24日
福岡県薬物乱用対策推進本部

- 目標 1 : 若年層を中心とした社会全体への啓発活動の強化・推進により、覚醒剤、大麻等違法薬物乱用の未然防止を目指す。このため、以下の取組を行う。
- ① 小・中・高等学校等における薬物乱用防止教室の開催など大麻等薬物乱用防止に関する指導・教育の充実強化及び大学、専修学校等に対する啓発の推進
 - ② 有職・無職少年に対する教育・啓発の強化
 - ③ 家庭や地域における薬物根絶意識の醸成
 - ④ 関係機関等による相談体制の充実強化
 - ⑤ 大麻を中心とした広報啓発活動の推進と効果の検証
 - ⑥ 海外渡航者、訪日外国人に対する広報・啓発活動の推進
- 目標 2 : 暴力団等薬物密売組織の壊滅、巧妙化・潜在化する薬物密売への対処及び多様化する乱用薬物に関する監視指導・取締りの強化により、覚醒剤、大麻等違法薬物の供給遮断を目指す。このため、以下の取組を行う。
- ① 暴力団等薬物密売組織の壊滅に向けた取締りの徹底
 - ② 薬物乱用者等に対する取締りの徹底
 - ③ インターネットによる密売等の監視・取締り
 - ④ 条例に基づく未規制物質の特定危険薬物指定と、多様化する薬物の種類・使用形態に応じた分析体制の強化
 - ⑤ 医療用麻薬及び向精神薬等の正規流通に対する指導監督の徹底
 - ⑥ 薬物密輸入阻止に向けた関係機関による合同捜査等の推進
- 目標 3 : 医療機関や民間団体などとの連携を強化し、薬物乱用者の治療、回復及び社会復帰へ包括的かつ継続的に支援することにより、再乱用のない社会を目指す。このため、以下の取組を行う。
- ① 薬物依存症に関する正しい理解の促進
 - ② 薬物乱用者を回復、社会復帰に繋げるための医療機関、民間団体などとの連携強化
 - ③ 薬物乱用者に対する教育・指導の充実による再乱用防止と社会復帰支援
 - ④ 薬物依存症者に対する医療提供体制の充実と就労等の支援
 - ⑤ 薬物乱用者の家族に対する相談体制・支援等の充実と周知